中野キャンパス　〒298-0271 千葉県夷隅郡大多喜町中野 589　TEL:0470-830830　FAX:0470-64-6350

三育学院中学校

２０２１年９月号

Building Character

『 優しい嘘 』

アメリカで働いていた時、日本から有名な牧師さんがロサンゼルスに来られて講演会をするので、行きませんかとのお誘いを受けました。その先生は、アメリカでカウンセリングなども学ばれて、病院のスタッフとして働いておられたことがあるとのことでした。病院におられた時に、直接患者さんから聞いたという物語が、とても印象的でしたので、先日、記憶をたどりながら中学生にお礼拝で紹介しました。こんなお話です。

その病院に比較的重症患者が長期間入院している４人部屋がありました。窓は片方にしかなく、窓際のベッドは一つだけです。そのベッドの住人の男は、とてもおしゃべりで冗談をいって、部屋民を笑わせたりしていました。患者たちは、良くなっているのかどうかも分からない中、不満が募っていきます。「こんな部屋じゃ、窓の外も見えないし、気が滅入るばっかりだよ。」壁際のベッドの男が、つぶやきます。そして、窓際の男に向かって「お前はいいよな。窓から外が見えるんだからさ。」と恨めしそうに言いました。すると窓際の男は、こう言いました。「みんな悪いね、独り占めしてるみたいで、もし迷惑じゃなければ、外の様子を実況中継してやってもいいけど、どう？。」「それはいいね。」別のベッドから声があがります。こうして、その日から窓際の男は窓の外を眺めては、「おっと、子どもたちが野球やってるよ。おー、ヒット、ヒット！一塁を回って二塁まで、センターへ抜けた打球が、セカンドに戻ってくるぞ、セーフ！」「あの子、転んじゃったよ。痛そうだな、大丈夫かな。あー、良かった、良かった。起き上がって元気に走ってった。」患者たちは、その実況中継にまるでラジオを聞いているように盛り上がっていました。

ところが、しばらくして、その窓際の男の容体が急変して運ばれて行きました。部屋を出ていく際にもおどけた感じで、「すぐに戻ってくるから続きは、また今度な。」と冗談交じりに部屋を後にしたのです。しかし、残念なことにそのまま亡くなってしまったのです。部屋民は、落ち込みました。

少しして、部屋に新しい患者が加わることになり、今まで文句を言っていた壁際の男が窓際のベッドに移ることになったのです。やっと自分で直接外を見れると思った彼は、窓からの眺めを見て、本当に驚きました。なんと窓の外には、すぐに隣の建物の壁が迫っており、横を見ても、グランドなど、全く見えないのです。「あれは、全部彼の作り話だったんだ。」今まで、文句を言っていた壁際のベッドの男は、静かに泣きました。

そして、次の日から、彼がその部屋民に向けて、優しい嘘を語り始めたのでした。

「平和をつくり出す人たちは、さいわいである、彼らは神の子と呼ばれるであろう。」
（マタイ５章９節）口語訳

久我原キャンパス　〒298-0297 千葉県夷隅郡大多喜町久我原 1500　TEL:0470-84-0111　FAX:0470-84-0076